

# 平成30年度事業報告

## 1 事業の状況

### (1) 公益目的事業 1

#### 植村直己の業績についての展示公開に関する事業(定款第4条第1号関係事業)

##### 【植村冒険館の管理運営】

##### ① 植村冒険館の運営

所在地 東京都板橋区蓮根2-21-5

建物 延床面積518.77㎡

展示室 76.60㎡、情報コーナー 42.70㎡

開館時間 午前10時～午後6時

開館日数 307日〔休館日：月曜（祝日のときは火曜）、年末年始〕

来館者数 17,247人（56.2人/日）

入館料 無料

##### ② 情報コーナー資料収集整備

情報コーナー利用者数 9,973人（32.5人/日）

資料数（平成30年度末）

・書籍 8,781冊（前年度8,746冊）

・定期刊行物 6種

・山岳団体会報・報告書等 47団体 350部

##### ③ その他の事業

ア 広告掲出（国際興業バス車内放送）

イ 区民まつり会場でのPR活動（豊岡市植村直己冒険館と共同出店）

ウ 加盟関連団体

日本山岳会、東京都博物館協議会

エ 植村冒険館友の会

会員数 平成30年度末 279人（前年293人）

オ その他の取材等協力

撮影協力：NHK Eテレ「知恵泉」の取材対応

校正など：講談社が「青い鳥文庫 植村直己」として、植村氏の伝記を紹介する書籍を発行するにあたり、事実確認等の校正および助言等を行った。

カ 遺品の貸出

なし

### 【資料収集・保存及び調査・研究】

#### ① 遺品等の収集及び保存

ア 収集資料累計 1, 854点 (設立時 1, 604点)

イ 収集資料：3件

a ライターの片山修氏が1978年にインタビューした際の音声データ

b 大塚博美氏の関係資料

c 平野眞市氏所蔵の関係資料

#### ② 遺品に関する調査

ア 所蔵遺品の点検

a 展示終了後、1984年マッキンリーの装備をトランクルームへの収蔵

b 関係者(大塚博美氏、平野眞市氏)所蔵資料の受領および内容調査

#### ③ 業績・関係者に関する調査

雑誌、放送番組、来館者、外部からの問い合わせに対する調査と情報提供

### 【展示事業】

植村冒険館：通年開催 (277日)

入室者数 7, 274人 (26.3人/日)

#### ① 植村冒険館企画展

回数	タイトル	期間	入室者数
	内容		
継続開催	メモリアル展 山頂に残された旗 ～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～	*2月1日から 継続開催	261人 32.6人/日
	マッキンリー山中で発見された最後の装備を紹介した。また、日記の内容(パネルによる複製)を公開した。平成8年度より毎年2月を「メモリアル月間」として最後の装備を紹介している。	4月1日～ 4月10日 (8日間)	
1	セルフタイマーギャラリー ～植村直己が撮影した単独冒険の記録写真～	4月20日～ 7月3日 (64日間)	1,249人 19.5人/日
	植村氏が撮影した写真だけで構成する展示会を行った。写真の中に単独冒険の要素が写り込んでいるものもあり、その解説を通して植村氏の冒険を紹介した。		

回数	タイトル	期 間	入室者数
	内 容		
2	<b>エベレスト 世界一高い場所へ</b> ～植村直己、日本人初のエベレスト登頂～	7月13日～ 9月26日 (65日間)	1,997人 30.7人/日
	新規作成の写真を中心に、植村氏が日本人として初めて世界最高峰エベレストに登頂した時の様子を紹介した。		
3	<b>達成40周年記念 特別展</b> ～北極点・グリーンランド単独行～	10月5日～ 翌年1月23日 (89日間)	2,016人 22.7人/日
	達成から40周年を迎えるのにあわせ、関係資料を豊岡市の植村直己冒険館から借用し、世界初の北極点・グリーンランド単独行を紹介した。		
4	<b>メモリアル展 山頂に残された旗</b> ～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～	2月1日～ 3月31日 (51日間)  *4月16日まで 継続開催	1,751人 34.3人/日
	マッキンリー山中で発見された最後の装備を紹介した。また、日記の内容(パネルによる複製)を公開した。平成8年度より毎年2月を「メモリアル月間」として最後の装備を紹介している。		

## ② その他の展示

ア 板橋区立少年自然の家八ヶ岳荘

リニューアルオープンに伴う「植村直己展示室」の開設準備

イ 板橋区立榛名林間学園・板橋区立赤塚体育館での「写真展」(通年)

ウ 板橋区小茂根図書館

「冒険家・植村直己の足跡」

期間：9月12日～9月20日(9日間)

エ 学校展示/高島第一中学校

期間：1月19日(学校見学会) 生徒数：415人

オ 小学生向け自由研究「地球たんけんパスポート」配布

期間：7月21日～8月31日(36日間) 155人

カ 「さらなる冒険」スタンプカード配布

「地球たんけんパスポート」の時に登録してスタンプカード発行。これを持参し、3回来館した小学生に景品を贈呈

期間：9月1日～12月27日(※切：9月、11月、12月)

登録者数：155人/景品引き替え：34人

キ 「クール!ザ・冒険館」南極「ミニ」体験

南極の氷と網走の流氷に触る、ミニ・ブリザードの中で風速を測る、観

測隊員の防寒服を着て記念撮影など、展示室内で南極「ミニ」体験を実施（来館者全員対象）

期間：8月7日～8日（2日間） 160人（展示室入場者）

【公益目的事業1の決算状況】

（単位：円）

事業項目		予算額	決算額
植村直己の業績についての展示公開に関する事業		32,153,000	26,669,873
内訳	(1)冒険館の管理運営	23,039,000	19,600,033
	(2)資料収集・保存及び調査・研究	1,103,000	877,956
	(3)展示公開	8,011,000	6,191,884

(2) 公益目的事業2

自然への関心を高めるための実体験事業（定款第4条第2号関係事業）

① 自然塾の実施

小・中・高校生を対象に、自然の中での活動を通じて、「ウエムラ・スピリット」に通じる強く生きるための力、人間らしい生き方を学んだ。

実施回数12回 参加者303人

回数	プログラム名	実施月日及び期間	参加者数
	実施場所及び内容		
1	マウンテンバイクツーリング～利根川・江戸川走破にチャレンジ～（中高生）	5月3日～5日 【2泊3日】	中高生 18人
	利根川・江戸川沿い 自炊・テント泊をしながら、群馬県渋川市～東京都江戸川区までの186kmのマウンテンバイクツーリングに挑戦した。		
2	アウトドア入門キャンプ（小学4年生～高校生）	6月16日～17日 【1泊2日】	小学生 14人 中高生 0人 計14人
	名栗げんきプラザ（埼玉県飯能市） テント泊・自炊をしながら、キャンプの基本的な知識やスキルを身に着けた。マイ切り式の火おこしと、伊豆ヶ岳ハイキングにも挑戦した。		

回数	プログラム名	実施月日及び期間	参加者数
	実施場所及び内容		
3	日本一に挑戦！3776mの頂へ 富士山登山 (小学4年生～高校生)	7月23日～25日 【2泊3日】	小学生 12人 中高生 10人 計22人
	富士山、国立中央青少年交流の家(静岡県御殿場市) 富士宮口五合目からスタートし宝永火口を通過して、山頂を目指した。天候にも恵まれ、参加者全員で富士山の山頂に立つことが出来た。		
4	イカダアドベンチャー～手作りイカダで湖に漕ぎ出そう！～(小学4年生～高校生)	8月27日～29日 【2泊3日】	小学生 30人 中高生 9人 計39人
	桧原湖、桧原西湖畔キャンプ場(福島県耶麻郡北塩原村) 角材とロープ、タイヤチューブを使い、チームごとにオリジナルのイカダを作成。完成したイカダで、小学生は湖上探検に挑戦。中高生は一泊できる備品や食料を全て積み込み、湖に浮かぶ無人島で一泊に挑戦した。		
<b>ステップアップアドベンチャー (小学4～6年生) 全4回の継続プログラム</b>			
5	【第1回】 ステップアップチャレンジ	9月30日 【1日】	小学生 32人
	黒川青少年野外活動センター(神奈川県川崎市) 炭を起こし、ダッチオーブン料理に挑戦した。また、ガスストーブの使い方など、アウトドアスキルの基礎を学んだ。		
6	【第2回】 海にチャレンジ	10月27日～28日 【1泊2日】	小学生 28人
	野島公園キャンプ場(神奈川県横浜市) 釣りに挑戦し、釣った魚を自分たちでさばいて食事を作った。自然界から食材を手に入れ、命をいただくまでのプロセスを体験した。		
7	【第3回】 山にチャレンジ	11月18日 【1日】	小学生 28人
	弘法山周辺(神奈川県秦野市) 1日の行動計画・食事計画を自分たちで立て、3つのピークを目指す登山に挑戦した。		

回数	プログラム名	実施月日及び期間	参加者数
	実施場所及び内容		
8	<b>【第4回】 雪の世界にチャレンジ</b>	1月12日～14日 【2泊3日】	小学生 29人
	国立妙高青少年自然の家（新潟県妙高市） 雪上で安全に快適に過ごすための知識を学んだ。 チーム全員で寝られるかまくらを作り、一泊に挑戦した。		
9	<b>神津島アドベンチャーキャンプ（中高生）</b>	10月5日～8日 【3泊4日】	中高生 8人
	神津島、多幸湾ファミリーキャンプ場 シュノーケリングや釣り、天上山ハイキングなどに挑戦し、神津島ならではの大自然を体感した。		
10	<b>スキーに挑戦！～雪の上を爽快に滑ろう～ （小学4年生～高校生）</b>	1月25日～27日 【2泊3日】	小学生 22人 中高生 6人 計28人
	サンメドウズ清里スキー場（山梨県北杜市）、 山梨県立八ヶ岳自然の家（山梨県北杜市） ゲレンデスキーに挑戦した。個々のスキー経験に合わせてレッスンをを行い、スキー技術のレベルアップを図った。		
11	<b>自分の限界に挑戦！オーバーナイトウォーキング （小学4年生～高校生）</b>	2月23日～24日 【0泊2日】	小学生 28人 中高生 15人 計43人
	小学生：新河岸駅から植村冒険館までの30km 中高生：森林公園駅から植村冒険館までの50km 毎年恒例の徹夜歩行。寒さと眠気に耐え、参加者全員が完歩した。		
12	<b>富士五湖キャラバンチャレンジ （小学4年生～高校生）</b>	3月23日～25日 【2泊3日】	小学生 9人 中高生 5人 計14人
	河口湖～西湖周辺 限られた予算、備品、情報を基に、自分たちで行動計画・食事計画を立て、目的地を目指す旅に挑戦した。		

## ② アドベンチャー講座の実施

「ウエムラ・スピリット」に基づく、一般成人を対象とした自然体験講座の実施により、自然との触れ合い及び人と自然との関わりを体得する機会を提供し、登山などを安全に楽しむための正しい知識の普及と、自然を慈しむ精神を

養うと共に、植村直己の冒険心についての理解を深めるための事業。  
 実施回数3回 参加者 89人

	実施月日	実施場所	種 別	参加	リーダー・講師
1	5月19日～20日	岩戸山・天城山	登山	37	節田重節・山口章
2	9月8日～10日	蝶ヶ岳	登山	22	大谷映芳
3	10月13日～14日	焼額山・岩菅山	登山	30	原邦三

※参考

	実施月日	実施場所	種 別	中止理由
1	7月27日～30日	黒部五郎岳	登山	台風12号の影響により中止
2	3月2日～3日	銅沼・西吾妻山	雪山登山	参加希望者が定員(24名)の半数以下のため中止

【公益目的事業2の決算状況】

(単位：円)

事 業 項 目		予 算 額	決 算 額
自然の中での実体験事業		15,092,000	9,317,324
内 訳	(1) 青少年対象「自然塾」	9,580,000	8,858,233
	(2) 一般対象「アドベンチャー講座」	5,512,000	459,091

\*参加者負担金収入額 = 436,304円  
 アドベンチャー講座 : 436,304円

(3) 収益事業等 (その他の事業1)

その他、目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第3号関係事業)

【関連物品販売事業】

植村直己著書及び関連図書・DVD・野外活動用品等を来館の記念として販売

・グッズ等販売収入 = 1,186点 (28種) 892,433円  
 (内訳) 図 書 : 207点 296,197円  
 DVD : 75点 226,584円  
 物 品 : 904点 369,652円

【収益事業等の決算状況】

(単位：円)

事 業 項 目	予 算 額	決 算 額
関連物品販売事業	2,027,000	1,682,038